



定期券のICカード化でますます便利&スムーズに!

『エミカIC定期券』の発売開始について

三重交通株式会社(取締役社長: 雲井 敬、本社: 津市中央1番1号)は、平成30年8月21日(火)より、定期券のICカード化を実施いたします。

これにより、定期券はこれまでの紙券に代わり、ICカード「エミカ(emica)」(平成28年4月より導入済)に搭載する形となり、これまで以上に「便利」かつ「スムーズ」にご利用をいただくことができます。

詳細については下記のとおりです。

記

1 「エミカIC定期券」の概要

(1) サービス(発売)開始日

平成30年8月21日(火) ※同日より発売を開始し、ご利用をいただくことができます。

(2) 対象路線

三重交通グループ4社(三重交通、八風バス、三交伊勢志摩交通、三重急行自動車)の路線バス
(予約制高速バス、各市町村のコミュニティバス等を除きます)

(3) 対象となる定期券

種別	通用期間
通勤定期券	1ヵ月、3ヵ月
通学定期券	1ヵ月、3ヵ月 1学期(4~7月)、2学期(9~12月)、3学期(1~3月)、年間(4~3月)
セーフティーパス (運転免許返納割引定期券)	1ヵ月、3ヵ月、6ヵ月、年間

(4) 「エミカIC定期券」の主な特長

○ 紛失時に再発行が可能

紛失された場合はエミカIC定期券発売窓口で即日再発行が可能です(所定の手数料をいただきます)

○ 乗り越し精算が自動で簡単

定期券区間外に乗り越した場合、エミカ内にSF(チャージ)残高があれば自動的に精算されます

○ 連続しない2区間の定期券を1枚にまとめることができます

従来はそれぞれの区間ごとに定期券が必要でしたが、エミカIC定期券では1枚に集約できます

【例】連続しない2区間の定期券を1枚に集約



2 「エミカIC定期券」の購入方法

- (1) **新規購入の場合**………通用開始日の **14 日前**から発売 (※従来の7日前発売から発売期間を変更いたします)
- ① **エミカをお持ちでない方**
エミカIC定期券をご購入の際に、定期券運賃とは別にデポジット(預り金)として500円をお預かりします。
(エミカが不要となった場合はお客様にお返しいたします。カードの使い捨て防止のため、ご協力をお願いいたします。)
- ② **エミカを既にお持ちの方**
既にお持ちのエミカに定期券機能を搭載いたしますので、下記発売窓口にてエミカをご持参ください。
- (2) **継続購入の場合**………通用開始日の14日前から発売
ご使用中のエミカIC定期券を下記発売窓口にご持参ください。
- (3) 定期券(紙券)から「エミカIC定期券」への移し替えについて
従来の定期券(紙券)を手数料不要でエミカへ移し替えることができます。
ご希望の方は下記発売窓口にて定期券(紙券)とエミカをご持参ください。
※エミカをお持ちでない方はデポジット(預り金)として500円をお預かりします。

「エミカIC定期券」発売窓口

エリア	発売窓口	エリア	発売窓口
名古屋	名鉄バスセンター、栄バスターミナル	伊賀・名張	上野旅行センター、名張駅前、伊賀営業所
桑名	桑名駅前、桑名営業所、北勢事業所	松阪	松阪駅前、松阪営業所
四日市	近鉄四日市駅西口、四日市営業所	伊勢	宇治山田駅前、伊勢市駅前、伊勢営業所
鈴鹿・津	三交鈴鹿、津駅前、三重会館、 イオン津城山旅行センター、中勢営業所	志摩	鶯方駅前、志摩営業所
		南紀	南紀営業所

※下記窓口では従来の定期券(紙券)での発売を継続いたします。(エミカIC定期券は発売いたしません)

該当窓口：亀山駅前、内宮前、鳥羽バスセンター、五ヶ所バスセンター、海山バスセンター、南紀旅行支店、新宮事務所
※八風バスのエミカIC定期券は桑名エリア内の窓口でのみ発売いたします。

3 「エミカIC定期券」のご利用方法 ……タッチ&ゴーで乗り降りがとってもスムーズに!

	乗車時	降車時
エミカIC定期券	乗車リーダーにエミカをタッチ (整理券をお取りいただく必要はございません)	降車リーダー(運賃箱)にエミカをタッチ
従来の定期券(紙券)	整理券を取って乗車	整理券を運賃箱に投入したうえで、定期券を乗務員に提示

4 その他

- ・エミカIC定期券の発売開始に伴い、**従来の定期券(紙券)は発売を終了いたします。**(一部窓口を除く)
- ・企業様・事業所様向けの一括発売については、当面の間、従来の定期券(紙券)での発売を継続いたします。

